

シアトル別院時報

44 巻9月号

2025 年度 BCA 教化標語

過去へ感謝、未来へ歩む



今日のご法話

ヒロシマ、ナガサキ原爆80年

輪番 楠 活也



ヒロシマ、ナガサキ原爆80年

今年、広島、長崎に原爆が投下されて80年の年になります。シアトル広島クラブと協力し、シアトルにご縁のある被爆者の方々の体験記をご紹介します。この機会に、80年前に起こった悲劇を学び、みなさんと平和について考えさせていただきたいと思います。インタビューのビデオは、シアトル広島クラブのYouTubeでご覧いただけます。

ヒロシマ原爆体験記—蜂谷 モモエ（当時15歳）

原爆が落とされる前は、南千田町（爆心地から約2 km、1.2mile）の日本赤十字病院の寄宿舎にいました。原爆が投下される直前は、まだ生徒でしたから、いろんな実習などをしていました。この爆弾が落ちるような気配は、もちろん微塵も感じていませんでした。空襲警報はよく鳴っていて、広島にはよく焼夷爆弾が落とされていました。爆弾が落とされるたびに、警戒がありましたけど、日赤の寄宿舎には被害はありませんでした。

八月六日の朝は、本当に突然のことでした。当時は、いい食料が手に入らず、大豆ご飯やコウリヤン（もろこし）ごはんを食べており、それで、赤痢に罹って、下痢をしているナースがたくさんいました。ですので、寄宿舎が赤痢病棟のようになっていました。私は他のナースと三人で、食器の洗浄、消毒の係をしていました。食器を火であぶって消毒するんです。それが熱くて、三人でちょっとさぼろうということになって、軒下へ移動しました。その時に爆弾が落ちました。もし、消毒作業をしていて火のそばにいたら、火傷もしていたでしょうし、いのちも失っていたかもしれません。でも、建物の陰に隠れていたの、いのち

9月のカレンダー

日曜法要ユーチューブ同時配信あります

- 1日(月) 事務所休み レーバーデー
- 4日(木) 1時半 日系マナー法要
- 7日(日) 10時 日曜法要 ダーマスクール
ダーマエクスチェンジ・日本語法要
ゲスト 深親亮介師
- 9日(火) 9時半 日本語法座 ZOOM
- 14日(日) 10時 日曜法要
ダーマエクスチェンジ
10時50分 日本語法要
- 16日(火) 9時半 日本語法座 ZOOM
6時半 スタディー・セッション ZOOM
- 18日(木) 1時半 日系マナー法要
- 20日(土) 12時-5時 サーモン弁当
- 21日(日) 10時 秋のお彼岸法要
ダーマエクスチェンジ
10時50分 日本語法要
- 22日-30日 輪番 別院不在
- 28日(日) 日曜法要
ダーマエクスチェンジ
10時50分 日本語法要

月曜日 楠輪番 休み

10月のカレンダー

- 19日 婦人会追悼法要
- 26日 初参り式

も助かりましたし、火傷もしませんでした。

その建物は、木造建築でしたから、もうペタンとつぶれてしまいました。その建物の下敷きになったナースもたくさんいました。田中さんもそうだったでしょう。私たちは、ちょうど、飛び出しました。ほんとに偶然です。火傷も負いませんでした。婦長も下敷きになりましたが、なんとか出ることができました。婦長さんは責任感があるから元気のある人には、「働き、働き」と言っていました。ですので、病院の表へ回っていきました。

これらが、原爆前の日赤の写真、日赤に入ったときの私の写真、やめたとき（1950年）の写真がです。

もう被爆者が、どんどんずるずる入ってくるんです。なので、私たちのような元気なものは、救護にあたったんです。ずっとね。日赤の玄関に広場があって、もう、そこもいっぱいでした。みんなそこに寝転んで、「水ちょうだい」って。哀れな姿でね。途中からよぼよぼの姿になって入ってくる姿を見てました。その時は、“あー私はよかったな、ああならんでよかったな。”って、そういう感じの私でした。それから、もう元気な人は、「働き、働き」でしたから、一か月くらい毎日、看病看病です。ドクター（医者）がいくとこいくとこ付いていって、ヘルプしてました。だから、食べるのもどこでどう食べたのかもわかりません。ろくに食事もできませんでした。日赤の地下、ベースメントはまだ、少しずつですが食事はできましたが、寄宿舎は全くダメでした。

一か月後くらいでしたか、婦長から自由時間の許可が出ました。それで、10月にお休みを頂きました。私は家が三篠でしたから、全部焼けてしまっていました。山口県に伯父の家があったので、そこへ、2、3日帰ってきました。なかなか自由な行動ができない時代でしたからね。弟が亡くなったから、捜しに行くとかはできないんです。婦長の許可がないとね。その時代は、婦長って権限があったんです。

実家は焼けて、お祖母ちゃんと弟が亡くなりました。お祖母ちゃんは、家屋疎開に出てたんです。それがちょうど小網町でした。中心地にあったので、全部パタンとなって、もうわかりません。だからもう捜しようもない。弟も同じです。学校の帰り。校舎がひっくり返って倒れてきて、もうそのまま。捜しようもありません。なんで、婦長の許可を得て、捜しに行くというのもできなかったんです。なので、私はずっと病院の中で教護にあたっていました。多くの方のいのちを助けることもできたと思います。

でも火傷といっても、普通の火傷ではないんです。蛆がわいてきてね。夏だから、暑くて、耳の後ろなんかから、蛆がわいてくるんです。顔も黒くなったりね。頭の毛は、黒いのをかぶっていた人は、ひどくて、みんな禿げてしまいました。本当に哀れな格好でした。恐ろしいというよりも、哀れで。ああならなくてよかった、そう思いました。そういう方々が、日赤の広場にやってきて、みんな寝転がって。それだけ。

亡くなる方も多かったです。焼き場がないので、誰ともわからない遺体をトタンの上に並べて、焼きました。そうでもしないと、腐って行って、広場においておけませんから。火傷もひどかったです。背中一面にやけどを負っている人もいました。原爆一号でいつも出ている、吉川さんという人がおられます。私が、皮膚科勤務の時に来ていました。もう、背中一面。頭から火傷です。もうあの惨状は、どうとも言えません。

アメリカの人や、若い世代の人に言いたいです。核の問題は、全世界が核を廃滅しない限りは、どこかの国がまた落とします。それが人類にとって、どれだけ悪影響を及ぼすか。あの惨状は、口ではいいきれません。あれを見たら、本当に哀れでしたよ。核を廃滅するように、世界中に訴えてください。

日本語のメール・アドレス。 seattlebetsuin.nihongo@gmail.com

- シアトル別院では今でも放火よりの修復工事が続いていますがお葬式などのご相談は事務所までご連絡ください。
- 事務所にご用の方は電話かメールで予約をおとりください。 206-329-0800
- 祥月法要のお名前が毎月英語面に掲載されます。

- 日曜法要にお越しの際はジムの大きなドアの左側にある小さいドアからお入りください。裏のキッチンドアでも入れます。電気工事の配線などの工事中です、危険ですから「立ち入り禁止」サインのある場所からはいらぬようご注意ください。
- 現在別院ジムで日曜法要がありますが今も工事中ですので、週日はジムやその他の部屋は使えないことがあります。事務所に事前に連絡してお確かめください。



会長の挨拶

理事会会長 森口タイラー
chairperson@seattlebetsuin.org

ハッピー・セプテンバー！ 夏が終わりに近づき、子ども達が学校に戻ります。私も涼しい天候に戻りたいです。そして、雨が庭の草木に戻ってきません（車も洗います）

秋にはダーマスクールだけでなくスカウトやキャンプファイアも始まります。時間と知識を使って私たちの一番若いメンバーに強い基礎を作るヘルプをされるダーマスクールの理事の方々、先生方に感謝します。私は二人の息子に仏教と日本の

文化、伝統を教えて下さったダーマスクールの先生方に心から感謝しています。

9月20日のサーモン弁当ファンドレイズをご支援ください。またその次の日は秋のお彼岸法要です。お彼岸は私たちの6回ある大切な法要の中の一つです。調和と内省を考える時間です。サーモン弁当ファンドレイズはお寺の維持費をサポートします。

最後に、念の為のお知らせですが、今年の維持会費の締め切りは9月31日です。維持会費によりダーマスクールなどのプログラムをサポートすることや、お寺の建物の維持や管理もサポートし、この先の世代につなげ誰もがお釈迦様の教えを聞けるようにしています。

感謝の気持ちを込めて、タイラー

納骨堂

去年より納骨堂コミティーがお寺の現在のテンポラリーの納骨堂を永続的なものにするためにリサーチしてきました。このコミティーの一部の仕事として現在ある300のご遺骨の家族と連絡を取る努力をしてきました。現在納骨堂に安置されている方がおられるご家族はお寺にご連絡ください。

office@seattlebetsuin.org.

また、永続的な納骨堂にご興味がある方もご連絡ください。

ダーマスクール

イベット寺田、クレア村田

皆さんには夏休みを楽しく過ごされ、リラックスされたことと思います、新年度のダーマスクールが9月7日より始まります。7日の法要で先生方の紹介があります、その後ジムにて各クラスで集まります。当日は雅楽の箏篋(しちりき)奏者 深親亮介師による演奏があります。

この美しい演奏にご友人をお誘いください、またダーマスクールの案内もされますように。クラスは幼児から高校生まであり、毎日曜日の法要のあと11時半まであります。学期中にはいろいろなイベントが用意されます。

別院メンバーの方々にはいつものご支援に感謝します。今年も有意義な思い出深い一年になります。

シアトル別院コミュニティー・ボランティア

アン・オックスライダー

8月19日、別院より15人のボランティアがビーコンヒル小学校へ先生方のヘルプに行き、拭き掃除、家具の組み立てや移動、図書館の本のバーコード貼り付け、鉛筆けずり、その他必要なことを手伝いました。その前に美味しい朝食が待っていました。

この火曜日のボランティアは2年目です。この小学校が選ばれたのは、ナイナ富田加藤が以前に教えていて、スージー山根とキャシー長谷川が通っていました。

先生達から歓迎されて、シーラは「このグループは素晴らしい仕事をしました！全て完了しました。皆さんのヘルプなしでは出来なかったでしょう」と喜んでいました。

このイベントは先生達に喜ばれただけでなく、アイリーン後藤先生は「今日皆さんのことをより多く知る機会となりました」また、シャー頼経も「図書館の先生のアシストをして本のカatalogを作るのが楽しかった」。



8月ボランティア サンキュー

日曜法要： ステフ小嶋、ケミ中林、アレックス坂本、ポール森、マリッサ・ウォング、リック・ウォング

初参りのご案内

初参りは赤ちゃんが初めてお寺に参って祝福をうけ、仏様とご先祖にご報告するため、尊前での喜びの式。今年の初参り式は10月26日10時より対面で執り行われます。幼児に限らず何歳でも参加できます。申し込みは10月19日までに別院事務所まで下記のインフォをメールしてください。ダーマ・スクールから詳細を連絡します。ご質問は別院事務所 office@seattlebetsuin.org

206-329-0800まで。シアトル別院へのご寄付も感謝いたします。

レジスターに必要なインフォ：子供の名前、子供の生年月日、両親の名前、住所、電話番号、メール

スカウト・サンキュー

何年か毎に兵庫県からスカウトグループがキャンプ・パーソンズ参加のため来米しました。7月に突然連絡があり緊急に15名のスカウトのホームステイ先を探すヘルプを頼られました。そのような経験がないのでダーマスクール、キャンプファイア、パックとツループ252のリーダーに聞いたらずに十分な数の家族を探してくれました。特に楠ファミリーには4名の大人を受け入れて下さいました。

8月2日にはスカウトメンバーと大人が別院で別院のツループ252からランチに招待された。楠先生から別院の歴史と「いただきます」の説明があり、食後にはクラフトやドッジボールで楽しみました。当日アレックス坂本、ハリソン・チン（両名はイーグルスカウト）アラン星野（イーグルスカウト、元スカウトマスター）が出席してくれました感謝します。

キャンプ・パーソンズで一週間すごしたスカウトは無事日本に帰りました。リーダーから感謝状が来ました。

別院維持会会費

別院維持会費はお寺の維持・運営の経費になります。また運営とプログラムの経費になります。70歳以下は最低400ドル、70歳以上は350ドルです。今年の維持会費の締め切りは9月31日です。

ミュージック・ノート

ケミ中林

楠先生、小山忠雄先生、エスター須貝とわたしは8月23、24日に洗心仏教会で開かれた、BCAで初めての雅楽グループのリトリートに参加し素晴らしい週末を過ごしました。参加者はシアトル雅楽グループ、主催された緊那羅（キンナラ）雅楽と加州北部の雅楽メンバー。BC州ケローナより平野ナオキ先生、トロントより杉浦ヒカル先生、それと日本からゲストの深親亮介先生。雅楽奏者はグループに分かれ練習し、土曜日の午後にはパフォーマンスの練習を全員でしました。マス小谷先生、BCA名誉開教使が「越天楽」（えてんらく）「陪臚」（ばいろ）「五常楽」（ごしょうらく）の説明などをされました。加州南部教育コミティーが読経のセッションを計画しました。「往生礼讃」を楠先生がリードされた。深親先生は箏篋（ひちりき）のセミプロでシアトルを訪問されています。シアトルでは9月7日の法要でダーマスクールの初日になどに合わせモダンな曲も演奏されます。先生は洗心での読経のセッションに来られた方々にも演奏してくださいました。シアトルのメンバーは幸運にもシアトルのミュージシャンと先生の演奏を聞くことが出来ます。



7月にウェブナーで見られた盆踊り太鼓の曲を見逃した方はBCAのユーチューブで見られます。PJ平林、ティファニー・タマリブチ、宮本のぶこなどの会話もはいています。

シアトル別院のウクレレセッションは法要のあとで練習しています。9月7日、21日。詳細はアン・オックスライダーに事務所を通して連絡してください。



写真：上 雅楽リトリート 洗心仏教会、BCA名誉開教使小谷先生と共に(photo courtesy of Glen Tao)

下左より 「往生礼讃」を楠先生がリードされた。(photo by Kemi)

中 加州南部区 デガズマン先生、ヒメジ先生、古本先生、杉浦先生、小山先生、楠先生、深見先生、平野先生、村上先生 (photo courtesy of Esther Sugai)

右 小山先生が龍笛（りゅうてき）のグループをリードされる。(photo courtesy of Joyce Onishi)

スカウト 252

ジョセフH

8月にツループ252はキャンプ・メリウェダーであるスカウト・アメリカ・サマーキャンプに参加しました。キャンプファイアのオープニングやクロージングや5時半に起きてポーラベア・プランジなどを学びました。海のみずはとても冷たかったけれどライフガードから勇敢であるパッチを手渡された。昼間はバードスタディー、海洋学、チェスなどバッジを得るクラスに参加。初めてのファーストエイドのバッジをもらい嬉しかった、これはとても大事なライフスキルです。他にも totin' chip などの認定証が貰えるクラスもあります。また美味しい食事を用意されました。アンセルとリースはサバイバルのスキル・メリットを貰うのに一晩野外で過ごします。テントもスリーピングバッグもないところで寝ます。来年が楽しみです。



別院婦人会の活動基本方針 (ミッション・ステートメント)

浄土真宗に基づく仏教徒としての認識を高め、会員の親交を促進すること:シアトル別院を支え、支援し、地域社会に貢献する:
夏も終わりに近づき、お盆シーズンも過ぎました、メンバーの皆さんはコミュニティーやお寺の活動で忙しくされました。

今年の8月6日は広島と長崎に原爆が投下されて80周年となります。「広島よりホープ」のイベントは被曝された方への追悼と、多くのコミュニティーの人たちが共に平和を願う機会です。みなさまもご存知のようにコミュニティー・イベントを開くには多くの時間と労力が要ります。このイベントの理事であるスザンFはボランティアのコーディネーターです。一年を通して長時間を費やしています、また婦人会メンバーがおにぎりやサンドイッチをボランティアやパフォーマー、スピーカーのために用意しました。そして例年のように習字の先生方が灯籠に書を書いてくださいました。

お寺のメンバーの盆踊りはサンガにとって特別な日となりました。お友達との会話、お気に入りの踊り、リラックスした食事などを楽しみました。お盆コミティーに“ありがとう”、特に踊りの先生達。踊りの先生は一年中多くのコミュニティーイベントに呼ばれてパフォームしています。

別院サンガのボランティア活動に多くの婦人会メンバーが参加しました。今回は別院の近辺にあるビーコンヒル小学校で教師の方達が新学期の為にクラスルームを準備されるアシスタントしました。ボランティアの作ったランチとクラスルームのヘルプはとても喜ばれました。アンOとナイナT-Kが計画しました、感謝します。



写真上から: 左、右回り、テツK、加奈子K、ティーナZ-K、楠輪番、ケイトW、まちこW、フランS、ジュディN 右: 順子N、スザンF、律子K、きよこN 下: 左、加奈子、ティーナ 中、シャーY、フラン、アイリーンG先生 右、灯籠流し

9月の活動

7日 深親亮介師 シアトルへのゲスト 雅楽奏者、筆筆、先生が法要時とダーマエツクスチェンジにて演奏されます。ぜひ当日ご出席ください。先生はj-ポップ、アニメ、アメリカンソングなどトラディションの雅楽音楽以外にも演奏されます。

5日・7日 シアトル別院放火修復プロジェクト・コンサート。於：テリーズ・キッチン Tokyo グループ Jyoshi

14日 婦人会ポットラック、理事会議

21日 お彼岸法要、おはぎ作り

27日 マリナーズ対大谷翔平ドジャース・ゲーム ティケット希望者は事務所まで連絡を

ソフトボール・トーナメント

シアトル別院、タコマ仏教会、白河仏教会のメンバーが8月9日のソフトボール・トーナメントでチャンピオン・タイトルをかけて対戦。

シアトル別院がトーナメントを2年連続で優勝しました！
シアトルのチームの皆さん おめでとうございます。



シアトル別院 結婚式

メイ山崎

8月28日ウイステリアパークにてエリーナPとエリックCの結婚式が行なわれました。当日は美しい夏の日でした。お二人は7月の盆踊り中にウイステリアパークで婚約されました。ご夫妻はイギリスへ移られエリックの祖父母の家の面倒をみる予定です。楠輪番がイギリスにも仏教会がありますと伝えられました。ご結婚おめでとうございます。お幸せに！

Hichiriki Performance

By Rev. Ryosuke Fukami

Please join Seattle Betsuin in welcoming Rev. Fukami for two events:

Sunday, August 31st
Dharma Talk and hichiriki performance

Sunday, Sept. 7th
Hichiriki performance with Gagaku and strings

Listen to Rev. Fukami

SEATTLE BETSUIN BUDDHIST TEMPLE

ENGLISH DHARMA DIALOGUE WITH REVEREND KUSUNOKI!

Sept 16, Oct 21, Nov 18, Dec 16 (every Third Tuesday) | 6:30PM
all classes will be held online, via Zoom

Join Reverend Katsuya Kusunoki for informal evening dialogues on Buddhism. Sensei will cover topics from 'Cocktails' by Rev. Masao Kodani. There is no cost to attend. Donations are gratefully accepted.

REGISTER HERE

WWW.SEATTLEBETSUIN.ORG/SEMINARS

サーモン弁当ファンドレイズ

9月20日 12時-5時 ドライブスルー \$25

オーダーは

<https://seattlebetsuin.org/salmondinner/>
ご家族ご友人もお誘いください。オーダー締め切り9月15日

SEATTLE BETSUIN BUDDHIST TEMPLE

SALMON BENTO

It's Back!

\$25

DRIVE THRU ONLY

SATURDAY, SEPTEMBER 20, 2025

1427 SOUTH MAIN ST, SEATTLE, WA

12:00 - 5:00 PM

DHARMA

Seattle Betsuin Buddhist Temple

Invites your family to join Dharma School:
Infants—High School

SCHOOL

The First Day

Sunday, September 7, 2025

10:00 am - 11:30 am

Make and Renew Friendships

enter side gym door next to Main Entrance

1427 S. Main St.